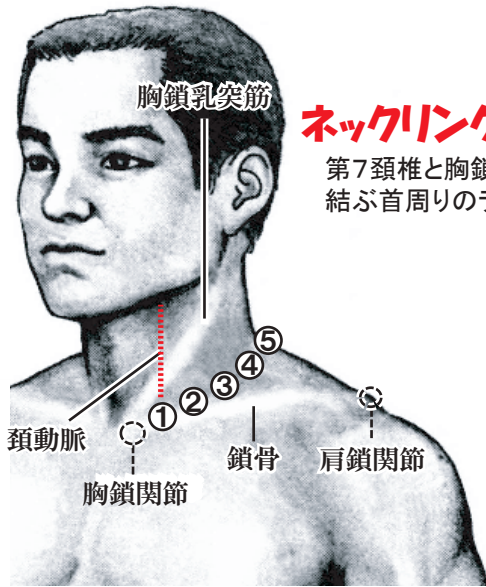
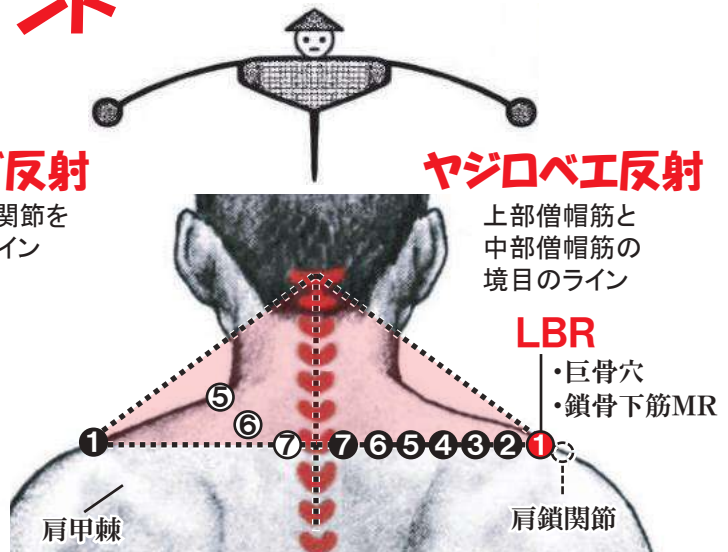


頸椎変位の反射ポイント



ネックリング反射

第7頸椎と胸鎖関節を結ぶ首周りのライン



ヤジロベエ反射

上部僧帽筋と中部僧帽筋の境目のライン

Libra Bilanx Reflex(LBR):天秤バランス反射点

弥次郎兵衛のように人体の均衡をみるポイント。ギリシャ語で天秤を意味する"Librabalanx"は「バランス」の語源。

ネックリング反射 <KYR>

胸鎖関節の上際の頸動脈のところが**第1頸椎(C1)**の反応を示し、**第7頸椎**へ向うラインのポイントで頸椎との相関関係を突き止め、ポイントが首を一周するので「ネックリング反射」と名付けました。

ネックレスを装着するだけで簡単に頸椎の問題が解決すると考え、Geの位置が調整できる**Geネックレス**の開発にいたりました。頸椎変異の解決だけでなく、頸部を通る表層の経絡(胃経、大腸経、小腸経、胆経、三焦経、膀胱経)にも影響を与え、深層には他の経絡も通っていますので、Geネックレスにて身体全体の経絡の流れに影響を与えることができると考えています。

ヤジロベエ反射 <KYR>

肩甲骨周辺の筋力バランスをとる重要な筋肉が、鎖骨下筋であることを見出し、鎖骨下筋MRが**肩鎖関節の内側(巨骨穴)**にあることを発見しました。このポイントが人体上部の均衡バランスポイントであると捉え「**Libra Bilanx Reflex(L.B.R:天秤バランス反射点)**」と名付けました。

さらに臨床でチェックしていき、**LBRが第1頸椎の反応を示し第7頸椎への向かうライン**(上部と中部の僧帽筋の境目のライン)の**ポイント**で頸椎との相関関係を見い出しました。このラインが弥次郎兵衛のように人体上部のバランスをとるポイントと判断し、「ヤジロベエ反射」と名付けました。

首を通る経絡

